



室内ドア GR-Aハンドル 取付け説明書

●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

■部品・部材の明細

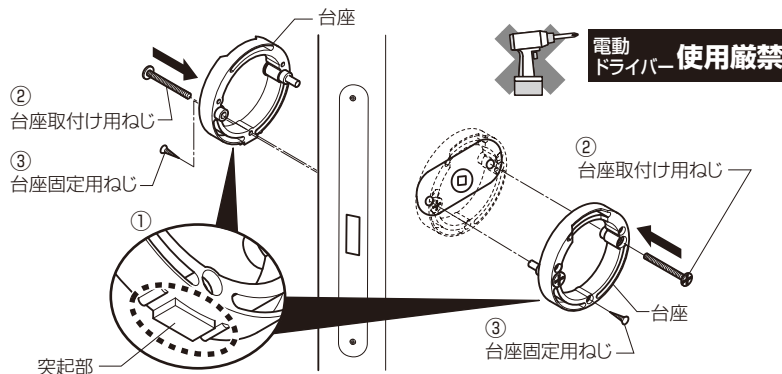
角芯付きレバーハンドル	レバーハンドル	台座	台座取付け用ねじ	台座固定用ねじ	六角レンチ
1個	1個	2個	2本	2本	1本

※その他の部品は本製品では使用しません。

■ハンドルの取付け手順

1 台座の取付け

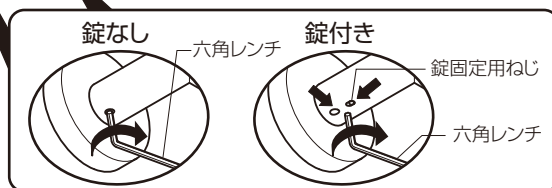
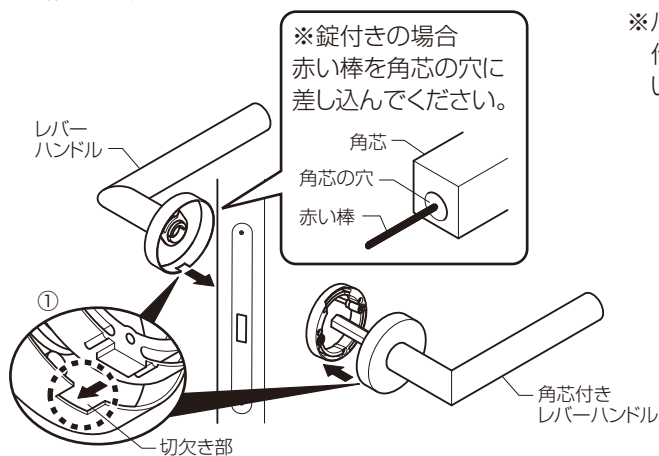
- ①台座の突起部が下になるように取付けてください。
 - ②台座の取付け穴から取付け用ねじを差込み、固定してください。
 - ③台座固定用ねじでドアと台座を固定してください。
- ※作動不良となるので、強く締めすぎないようにしてください。



2 ハンドルの取付け

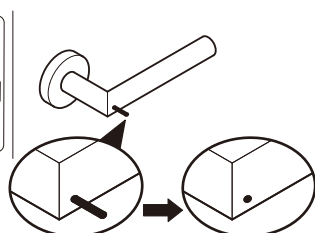
- ①台座の下側の突起部とハンドルの切欠き部の位置を合わせハンドルを押し込み、嵌合させてください。

- ②両側のハンドル下側のねじを同梱の六角レンチで締めてください。錠付きの場合は同様にハンドル下側のねじと、錠固定用のねじの2カ所を締めてください。
- ※ハンドル取付け後、ラッチがスムーズに作動することを確認してください。作動しない場合は、手順1の台座取付け用ねじを強く締めすぎているか確認してください。



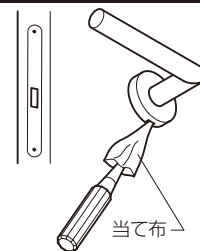
■赤い棒の調整方法(錠付きの場合)

施錠時に赤い棒がハンドルから飛び出る場合は、カットしてください。見えない場合は、錠固定用のねじをゆるめて長さ調整も可能です。調整後は必ずねじを締めてください。



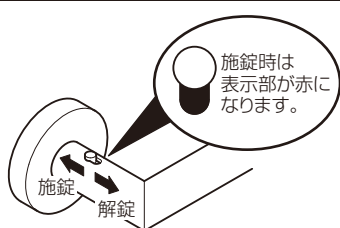
■台座の取外し方法

台座カバーの切欠き部分にマイナスドライバーを差込み、回してカバーを外してください。
※キズがつかないように当て布をして外してください。



■施錠・解錠方法

施錠時はロックボタンを本体側へ、解錠時はロックボタンを手前にスライドさせてください。



■非常解錠方法

施錠時は表示部に赤い棒が見えている状態です。非常解錠する際は、表示部から赤い棒をピンやボールペンの芯などで押し込んでください。(A)





室内ドア GR-Bハンドル 取付け説明書

●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

■部品・部材の明細

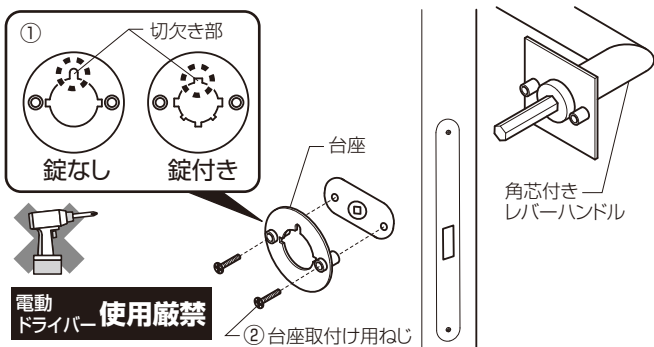
角芯付きレバーハンドル	レバーハンドル	台座	台座取付け用ねじ	カバー	六角レンチ
1個	1個	1個	2本	1個	1本

※その他の部品は本製品では使用しません。

■ハンドルの取付け手順

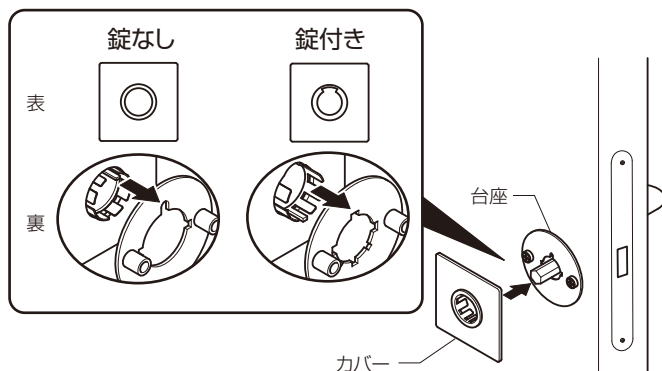
①角芯付きレバーハンドルと台座の取付け

- ①台座は切欠き部(錠付きは大きい切欠き部)が上になるように取付けてください。
 - ②ドアの反対側から角芯付きレバーハンドルを差し込み、台座側から台座取付け用ねじで固定してください。
- ※作動不良となるので、強く締めすぎないようにしてください。



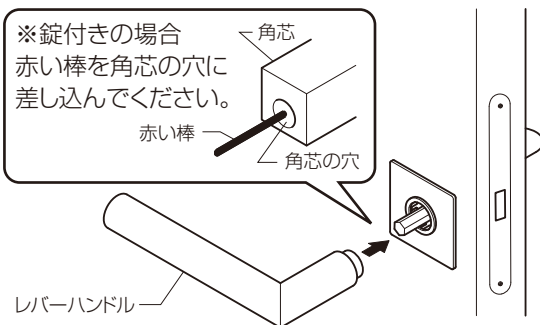
②カバーの取付け

- 錠なし…カバー裏面の突起の長い部分を台座の上側の切欠きに合わせてカチッと嵌めてください。
- 錠付き…カバー裏面の突起の無い部分を台座の上側の切欠きに合わせてカチッと嵌めてください。

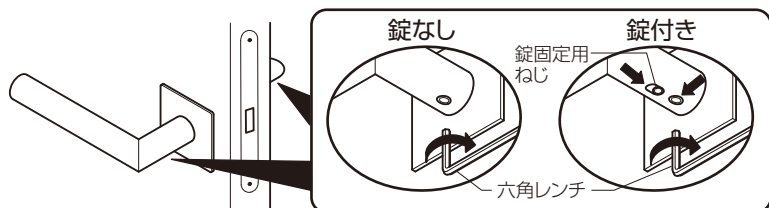


③レバーハンドルの取付け

- ①角芯付きレバーハンドルの角芯にレバーハンドルを押し込んでください。

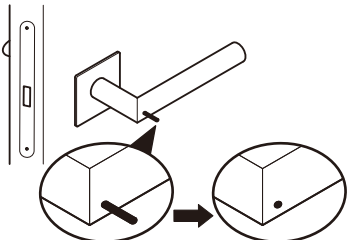


- ②両側のハンドル下側のねじを同梱の六角レンチで締めてください。錠付きの場合は同様にハンドル下側のねじと、錠固定用のねじの2カ所を締めてください。
- ※ハンドル取付け後、ラッチがスムーズに作動することを確認してください。作動しない場合は、手順①の台座取付け用ねじを強く締めすぎているか確認してください。



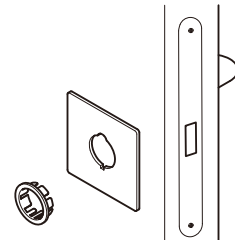
■赤い棒の調整方法(錠付きの場合)

施錠時に赤い棒がハンドルから飛び出る場合は、カットしてください。見えない場合は、錠固定用のねじをゆるめて長さ調整も可能です。調整後は必ずねじを締めてください。



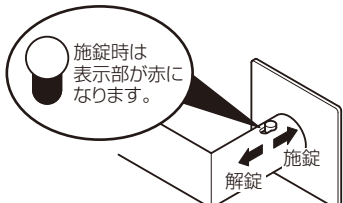
■台座の取外し方法

取付手順③と逆の手順でハンドルの片側を外してください。カバーについている樹脂部品を外し、カバーを外してください。



■施錠・解錠方法

施錠時はロックボタンを本体側へ、解錠時はロックボタンを手前にスライドさせてください。



■非常解錠方法

施錠時は表示部に赤い棒が見えている状態です。非常解錠する際は、表示部から赤い棒をピンやボールペンの芯などで押し込んでください。(A)

